

参加
無料

地域と共に歩む大学と デジタルアーカイブ

シンポジウムの目的と趣旨

東北公益文科大学は、平成 29 年度に文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」に採択され、日本遺産を誇る山形県庄内地方を基盤とした地域文化と IT 技術の融合による伝承環境研究に取り組んでいる。

このシンポジウムでは、地域文化とデジタルアーカイブについて早くから取り組んでいる岐阜女子大学の久世均先生をお招きし、高齢化や人口減少に伴い、地域文化の継承に新しい手法が求められている課題に対し、地域にある大学は何をすべきか。またその地域にある大学だからこそできる地域創生の手法にはどのようなことが考えられるか、について議論する。また現在、本学で取り組んでいる、庄内地域での民俗芸能や文化財のデジタル化の研究についても発表し、地域文化のデジタルアーカイブを通して、大学と地域の役割について助言をいただき、庄内地域文化の将来的可能性と実現性について検討したい。

2019年12月13日(金) 14:00～16:30

会場：東北公益文科大学 酒田キャンパス (山形県酒田市飯森山 3-5-1)
中研修室 2 (公益ホール 2 階)

パネリスト

基調講演

「地域文化とデジタルアーカイブ」

講師 久世 均氏 (岐阜女子大学教授)

(同大学デジタルアーカイブ研究所
利用研究部門 部門長)

シンポジウム

「大学とデジタルアーカイブで描く地域創生」

「黒川能のデジタル化を通じた、

伝統芸能継承の手法について」

玉本英夫 (本学特別招聘研究員) 唐 栄 (本学助教)

「伝統芸能の学習時における注視行動」

神田直弥 (本学教授)

「ドローンを使った松ヶ岡開墾場の空中散歩」

(リアルタイムモーションキャプチャの応用)

広瀬雄二 (本学准教授) 三浦彰人 (本学特任助教)

「民俗芸能の身体知を記録する」

「デジタル情報と質的情報の融合」

渡辺暁雄 (本学准教授) 小関久恵 (本学講師)

コーディネーター 渡辺 暁雄



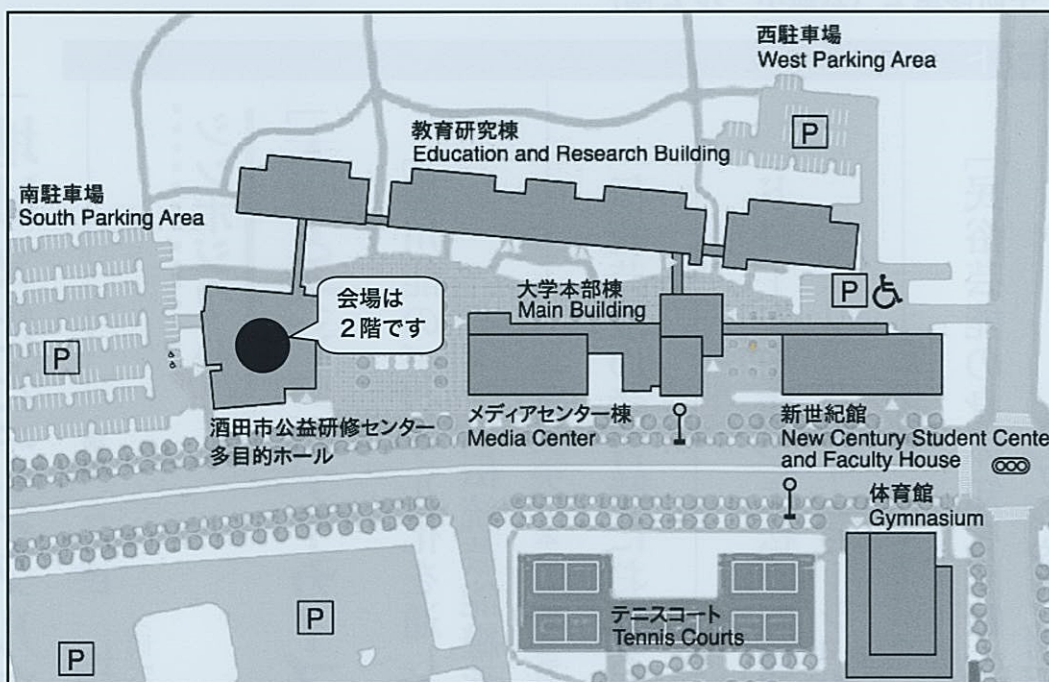
東北公益文科大学

Tohoku University of Community Service and Science

< 酒田キャンパス周辺駐車場案内図 >



< 酒田キャンパス案内図 >



お申し込み方法	電話・FAX・Eメールのいずれかにより、お申し込みください。
お申し込み情報	①お名前（フリガナ） ②ご住所 ③お電話番号 ④メールアドレス ⑤ご所属先
お申し込み先	東北公益文科大学 大学戦略推進室 Tel:0234-41-1119 Fax: 0234-41-1133 E-mail: senryaku@koeki-u.ac.jp

主催：東北公益文科大学、東北公益文科大学 文化財デジタル化研究所
共催：日本地域課題解決学研究会